

# 県立伊奈学園総合高校

～自ら努め励み 自らをも新しく創り生み出すために～

一人ひとりの興味関心を満たし進路を実現する 総合選択制

## “選択と決定”で鍛える

- ◆自分の興味関心に沿って、人文・理数・語学〔英独仏中〕・スポーツ科学・芸術〔音美工書〕・生活科学・情報経営から一つを出願時に(英独仏中は入学後)決めます。
- ◆約200の選択科目から、学系に沿って時間割を決めていきます。決めるのはあなた自身。全教職員がサポートします。

## 各年次の“まなびステップ”

- ◆1年次は必修科目を中心に、すべての生徒が基礎学力の向上を目指します。
- ◆2年次は学系指定選択科目を中心に、自分の目指す方向への一歩を踏み出します。
- ◆3年次は一人ひとりの進路を踏まえ、十人十色の時間割で学びます。

## 小さな母校 5つのハウス

### 仲間を育む“生活の場”

- ◆入学後は全員が、5つのハウスのいずれかに学系とは関係なく所属し、同じホームルームで3年間を過ごします。
- ◆学園祭・体育祭・修学旅行・遠足等の学校行事や生徒会活動はすべてハウス単位で行います。

### お互いが見える“小さな学校”

- ◆ホームルーム担任は高校生活を支えるアドバイザー。LHR等を活用し、学習や進路、生活等さまざまな相談にあたります。
- ◆すべてのハウスにひとつずつの職員室。いわばハウスは、1学年4クラス規模のアットホームな雰囲気学校です。

## 感動共感 部活動

### 高め合いが強める“絆”

- ◆現在、24の運動部・25の文化部・6の同好会が活動中。全国大会・関東大会常連の部も多数あります。
- ◆約9割の生徒が部活動に加入し、若いエネルギーを部活動にぶつけています。
- ◆試合や日々の練習を通じ、仲間同士でさまざまな困難を乗り越えていくからこそ、クラスや年次、ハウスそして学系を越えた友人との深い“絆”が生まれます。

## 本物体験 伊奈学園

### “イナガク”だからできること

- ◆最先端の科学研究に触れ、知的探究心を育成する“IINAサイエンスプロジェクト”。
- ◆現代の諸問題を考える機会となる“大学出張講義”。
- ◆米・中・独・仏・豪5か国とのグローバル“国際交流”。
- ◆県下最大約10万冊の蔵書を誇る“中央図書館”。
- ◆教師の仕事を通してキャリアを考える“教員養成講座”。

伊奈学園総合高校は3年後、学習や進路に関する指導に卒業生の8割以上が“満足だった”と答えられる学園生活を目指します。

そして何より、“自彊創生”のこころを持ち、日々の努力を忘れることなく、社会に寄与する“ひとづくり”を使命と考えます。